

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者) 新村地区あたらしの郷協議会

1 交付決定額	I	金 550,000円
---------	---	------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: あたらしの郷協議会の組織・運営事業				
実施主体	あたらしの郷協議会「広報委員」			
実施日(期間)	令和4年4月21日～令和5年3月31日			
実施場所	新村地区内			
事業概要	新村地区あたらしの郷協議会の活動について、毎月広報誌を発行し、地域へ情報をタイムリーに周知した。			
地域づくりの成果・効果	住民向けの便り(あたらしの郷通信)を発行することで、協議会が現在何に取り組んでいるか、どんな地域の課題があるのか等を広く周知することができた。			
課題	委員に松本大学生の参画を検討			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	104,655円	104,655円	0円	0円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 地域振興事業				
実施主体	あたらしの郷協議会「地域振興部会」			
実施日(期間)	令和4年4月21日～令和5年3月31日			
実施場所	新村地区内			
事業概要	高齢者の居場所づくりと、松本大学との交流事業の推進 市街化調整区域におけるまちづくり勉強会の開催			
地域づくりの成果・効果	松本大学生と地区高齢者との交流と居場所づくりが図られた。 まちづくり勉強会により都市計画マスタープランと市街化調整区域における開発行為について基本的な学習ができた。			
課題	空き家対策に関する取り組み			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	32,021円	32,018円	0円	3円

③ 事業名：安全安心事業				
実施主体	あたらしの郷協議会「安全安心部会」			
実施日(期間)	令和4年4月21日～令和5年3月31日			
実施場所	新村地区内			
事業概要	安全安心なまちづくりをめざし、「地域防災」を中心に取り組みました。 ①保育園避難訓練(松本大学防災士コース学生と協働) ②避難所運営委員会責任者会議(松本大学地域防災科学研究所と協働) ③地区防災計画策定 ④道路標示の再点検 ⑤災害時緊急用メガホンの購入			
地域づくりの成果・効果	①保育園の避難訓練は、松本大学の協力を得て地域と大学、保育園の連携が図られた。 ②松本大学避難所運営委員会の組織構成及びマニュアルの見直しに向けた意見交換と必要性の確認ができた。 ③新村地区防災計画の策定が完了し、松本地域防災計画の修正に合わせ承認を受けることができた。 ④通学路等の危険個所の改善が図られた。			
課題	地区防災計画策定に伴う次年度以降の計画の実行			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	122,830円	41,201円	51,629円	30,000円

④ 事業名：生きがいづくり支援事業				
実施主体	あたらしの郷協議会「いきいき部会」			
実施日(期間)	令和4年4月21日～令和5年3月31日			
実施場所	新村地区内			
事業概要	高齢者をはじめ誰もが地域でいきいきと暮らせるよう、生きがいづくりを支援した。 ①「メンズサロン“パティオ・にいむら”」を実施した。和田地区へ出張パティオを実施した。 ② 俳句・川柳の投稿文芸企画の継続。 ③ 地域ケア会議と連携しグループワークを実施した。 ④ 松本大学と協働で男性のフレイル予防講習会を開催した。			
地域づくりの成果・効果	生きがいの場づくりやフレイル予防に一定の成果が見られた。			
課題	実効性のある地域包括ケアシステムの構築 身近な課題に対応できる有償ボランティアの立ち上げ 既存のボランティア(プチ送迎ボランティア)の担い手不足			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	159,139円	159,139円	0円	0円

⑤ 事業名：学びの支援事業				
実施主体	あたらしの郷協議会「学びの友部会」			
実施日(期間)	令和4年4月21日～令和5年3月31日			
実施場所	新村地区内			
事業概要	<p>それぞれの事業の学習や実践を通して、人と人の繋がりを創る、開かれた「学びの場」づくりを推進した。</p> <p>① 地域学習テキスト「あたらしの郷」の勉強会を新村地区文化財保存会、公民館と協働し5回実施</p> <p>② 小中学生を対象とした「公民館寺子屋」を開設し、部会員を講師に世代間交流を行った。</p> <p>③ 地区の歴史再発見講座(下新北町会の史跡巡り)を開催</p> <p>④ 他地区の史跡、美術館等特別講座を公民館と共催し10回開催</p> <p>⑤ 教養講座「知っておきたい法律の話」講座開催</p>			
地域づくりの成果・効果	<p>地域学習テキストの勉強会を通して、テキストの有効活用と文化財等地域の魅力を再確認することができた。</p> <p>学習の場を通じて地区の活性化や連帯感の強化に繋がった。</p>			
課題	地域学習テキストを活用した文化財の維持・継続のための担い手づくり			
決算額	a+b+c	財源内訳		
	25,000円	a	b	c
		25,000円	0円	0円

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
	443,645円	A	B	C
		362,013円	51,629円	30,003円

A：各事業のaの合計額  
B：各事業のbの合計額  
C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：新村地区防災計画策定資金積立事業					
積立目的	新村地区防災計画策定及び関連事業の実施				
積立期間	令和3年度から令和4年度まで（本年度 2年目）				
積立ての目標金額	330,000円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	165,000円	円	165,000円
		2年目	165,000円	円	330,000円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D	165,000円	E	円
合計額		330,000円	円		

本年度積立金を充当して実施した事業の概要			
実施主体			
実施日(期間)			
実施場所			
事業概要			
地域づくりの 成果・効果			
決算額	E+G	財源内訳	
		E	G
	円	円	円
充当後の積立事業取扱方針			
積立継続( 年度まで)・廃止			
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法			

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	22,987円
-------	---	---------

[参考]繰越上限額 =  $I \times 2 / 10$